

2023年7月31日

各位

会社名 株式会社AFC-HDアムスライフサイエンス  
代表者名 代表取締役会長 浅山 雄彦  
(コード: 2927、東証スタンダード)  
問合せ先 取締役会長室長 南方 茂穂  
(TEL. 054-281-5238)

会社名 株式会社日本予防医学研究所  
代表者名 代表取締役会長 浅山 忠彦  
(AFC-HD グループ)

富山大学 和漢医薬学総合研究所との共同研究の研究成果が、  
日本生薬学会学術誌 *Journal of Natural Medicines* に掲載されました

株式会社AFC-HDアムスライフサイエンス(本社:静岡県静岡市、会長:浅山雄彦)のグループ会社である株式会社日本予防医学研究所(本社:静岡県静岡市、会長:浅山忠彦)は、富山大学 和漢医薬学総合研究所の森田洋行教授らの研究グループとの共同研究において、ミャンマー産ショウガ科植物 *Curcuma comosa* の根に、心血管系疾患、抗炎症系疾患、自己免疫疾患などのさまざまな疾患に関与するヒト由来アルギナーゼIという酵素に対して阻害活性を示す化合物が含まれていることを科学的に示しましたので、お知らせいたします。

なお、この研究成果は日本生薬学会学術誌 *Journal of Natural Medicines* に掲載されました。

今回、株式会社日本予防医学研究所は、富山大学 和漢医薬学総合研究所の森田洋行教授らの研究グループとの共同研究により、ミャンマー産ショウガ科植物 *Curcuma comosa* の根がアルギナーゼIに対して阻害活性を示すことを見だし、さらに、本植物の根にアルギナーゼIに対して選択的に阻害活性を示すアリスモキシドという名のグアイアン型セスキテルペンが含まれていることを明らかにしました。アルギナーゼIに阻害活性を示すセスキテルペン類としてはこれが最初の報告になります。この化学構造と活性相関のさらなる検討により、心血管系疾患、抗炎症系疾患、自己免疫疾患などに有効なあらたな医薬品の開発につながることを期待されます。

本植物の根は、ミャンマーにおいては、頭痛や糖尿病、高血圧の治療などに伝統的に用いられています。今回本植物の根がアルギナーゼI阻害活性を持つことを明らかにしたことにより、その根を利用した機能性食品や化粧品などの開発へと応用できることが期待されます。

\*学術誌掲載情報 (<https://link.springer.com/article/10.1007/s11418-023-01731-9>)

学術誌名: *Journal of Natural Medicines*, In press. DOI: 10.1007/s11418-023-01731-9.

タイトル: Arginase inhibitory activities of guaiane sesquiterpenoids from *Curcuma comosa* rhizomes

著者: Nhat Nam Hoang, Takeshi Kodama, Yu Nakashima, Kiep Minh Do, Saw Yu Yu Hnin, Yuan-E Lee, Prema, Naotaka Ikumi, Hiroyuki Morita.